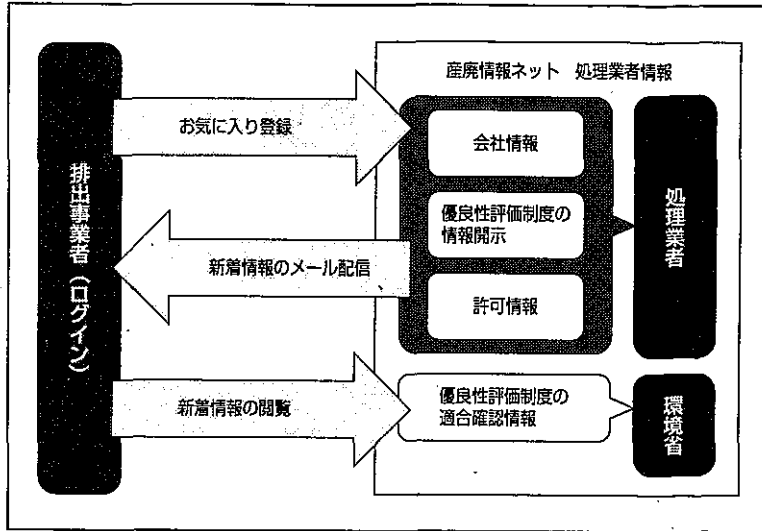


排出事業者向けメール・情報サービス



産廃情報ネット
排出事業者向けに新サービス
開示情報をメール配信

(財)産業廃棄物処理事業振興財団が運営する「産廃情報ネット」は7月から、新たに排出事業者向けホームページ「産廃情報メール・情報サービス」

を始めた。
優良性評価制度に基づき産業廃棄物処理業者が行う情報開示について、排出事業者は処理委託業者や関心の会社などを「お気に入り登録」しておくことで、当該業者の更新情報の通知メールが配信される。メールに記されたリンク先(URL)をクリックすると、当該業者の開示項目のうち変更箇所が色分けで確認できる。
委託したい処理業者を見つけた場合には、あらかじめ特定の許可条件を登録しておくことで、必要な許可を持つ業者などが情報開示した際に、通知メールが届く。
そのほか、過去2週間に情報開示を開始または停止した、優良性評価の適合が確認または不適合になった、許可情報を登録・更新した会社に関して、同サービスのサイトで確認できる。

排出事業者はメールアドレスとパスワードで「産廃情報ネット」にログインした際に、「更新通知メールの配信を希望する」にチェックを入れて選択すると、振興財団によると、今回のサービスは「排出事業者は既存の委託先の事業内容や活動について、よききめ細かく最新情報を把握したいとの要望に応えたもの」という。